

本城睦子 60歳

私は今から20年位前に突然手首が腫れて痛くなり、整形外科に行き診てもらったところ「リウマチ反応が+だ」と言われ、その後すぐもう片方の手首も同じ様に腫れて痛み始めました。当分の間薬や湿布等しておりましたが何処に行っても治療は同じで、その内に両手首が廻らなくなりました。痛みは動かさなければ落ち着いた状態でしたが、色々なところが痛くなると、徹底的な治療をしていない為に年を取るにつれてまた痛みが広がったかと思ひ心配でした。そんな時に息子から松本医院ではリウマチやアトピーの難病を治していると聞いて(息子はアトピーで同院で治療中でした。)、平成12年9月に初めて松本先生に診ていただきました。そして平成13年7月の結果で松本先生より良くなっていると聞き、今までいくら血液検査をしてもリウマチ反応は+で出ているのでとても嬉しく思いました。これから年を取っていくばかりで良くはなかなかならないのに、血液検査の結果で良くなっていると分かり、少々体を動かして痛みが生じて自分ももうリウマチではないと思うと自信が湧いてきて毎日明るい日々を送っています。松本先生、スタッフの皆様有難うございました。